

2016年4月5日  
株式会社ロッテ免税店 JAPAN  
ユーシーカード株式会社

## 2016年3月31日オープンのロッテ免税店 銀座店 銀聯カード取扱い及び多通貨決済サービス (DCC) を導入

株式会社ロッテ免税店 JAPAN (本社：東京都中央区、代表取締役：ジャンソンウック、以下：ロッテ免税店) は、みずほフィナンシャルグループの一員であるユーシーカード株式会社 (本社：東京都港区、代表取締役社長：北嶋 信顕、以下：UC カード) と提携し、2016年3月31日オープンの「ロッテ免税店 銀座店」にて、「銀聯カード」及び、訪日外国人向けの外貨建てカード決済サービス「DCC (Dynamic Currency Conversion) 決済サービス」を取り扱っております。

2015年の訪日外国人数は前年比 47.1%増の 1,973 万人となり、過去最大の伸び率と、過去最多の人数を記録しました。45年ぶりに訪日外国人数が出国日本人数を上回るなど、その増加は衰えを見せておらず、今後も更なる増加が見込まれます。

かかる中、ロッテ免税店は、2014年にオープンした関西空港に次ぐ2店舗目として、2016年3月31日より、空港型免税店「ロッテ免税店 銀座店」をオープンいたしました。関西空港店は、2014年のオープン以降、訪日外国人のお客さまからご好評いただき、着実に売り上げを伸ばしております。

こうした背景や、関西だけでなく関東でも免税店でおトクに買い物がしたいという訪日外国人の声に応え、ロッテ免税店は、新規オープンの銀座店へ「銀聯カード」及び「DCC 決済サービス」を導入し、訪日外国人向けサービスの拡充を図ることといたしました。全てのレジにて両サービスが使用でき、高い利便性が期待できます。

UC カードは、銀聯との業務提携以降、銀聯カードの加盟店開拓を推進し、現在 5 万店まで加盟店を拡大しております。今後も様々な業種での加盟店開拓を強化し、銀聯カードが使用できる環境の整備とお客さまの利便性向上に取り組んでまいります。

また、UC カードは 2009年に日本で初めて DCC ビジネスに参入し、国内 DCC アクワイアラとして最大の 30 種類の通貨へ対応しています。機能面にとどまらず、4カ国語対応の DCC サービスガイドを作成する等、加盟店さまにとっても、カードホルダーの方にとっても、DCC が使いやすいものになるよう取り組んでおります。引き続き、加盟店開拓を強化するとともに、長年のノウハウを活かし、クレジットカード業界を先導し、DCC のサービス向上に取り組んでまいります。

■ ロッテ免税店 銀座店について

店舗名	ロッテ免税店 銀座店
住所	中央区銀座 5-2-1
売り場面積	4,398 m <sup>2</sup>

■ 銀聯とは

2002年に中国人民銀行が中心となって設立された、中国での銀行間決済ネットワークを運営する国際ブランドです。銀聯カードは全世界で50億枚発行されており、2015年（1月～12月）の取扱高も916兆円（53.9兆人民元を17円／人民元で円換算）と、国際ブランドの中での位置づけは急速に高まっております。アジアにおいては、Visa・MasterCardを超える会員数・売上高に成長しています。

■ DCC とは

DCC とは、訪日外国人のお客さまが海外で発行されたクレジットカードを日本で利用する際に、決済通貨として「円建て」もしくは「自国通貨建て」を選択することができるサービス。「自国通貨建て」での決済を選択した場合には、その場で請求金額を自国通貨で確定することができ、為替変動の影響を受けることなく、決済いただくことが可能となります。

《 ロッテ免税店における、DCC の取扱い通貨 》（29 通貨／30 地域）

ドル／アメリカ合衆国	ユーロ／欧州連合	ドル／オーストラリア
ドル／香港	ドル／シンガポール	ドル／台湾
バーツ／タイ	ドル／韓国	人民元／中国
パタカ／マカオ	リングgit／マレーシア	ペソ／フィリピン
ルピア／インドネシア	ドン／ベトナム	ルピー／インド
ルピー／スリランカ	ドル／カナダ	ペソ／アルゼンチン
リアル／ブラジル	ポンド／イギリス	フラン／スイス
クローネ／デンマーク	クローネ／ノルウェー	クローナ／スウェーデン
ルーブル／ロシア	リヤル／サウジアラビア	ディルハム／UAE
リヤル／カタール	ドル／ニュージーランド	ランド／南アフリカ共和国

※韓国はドル建てで為替対応を行います